



米国バイオ＆テクノロジー株オープンの運用状況

米国バイオ＆テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

2020年10月20日

米国バイオ＆テクノロジー株オープンでは、米国のバイオテクノロジー、情報技術（IT）、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の株式を買い付け、ポートフォリオを構築しています。

本レポートにおいては、今回の米大統領選によって想定されるヘルスケアセクターへの影響をご紹介しますとともに、当面の市場見通しとファンドの運用方針をご案内します。

【米大統領選によるヘルスケアセクターへの影響】

●両候補のヘルスケア関連政策は、ねじれ議会の状態では実現の可能性は低い

11月3日に投開票が予定されている米大統領選に向けて、共和党のトランプ候補と民主党のバイデン候補がしのぎを削っています。10月15日時点の世論調査では、バイデン氏が優位とみられているものの、選挙において州ごとの勝者総取り方式の仕組みがあることや、「隠れ」トランプ候補支持者が存在すると言われていることから、予断を許さない状況にあると思われます。

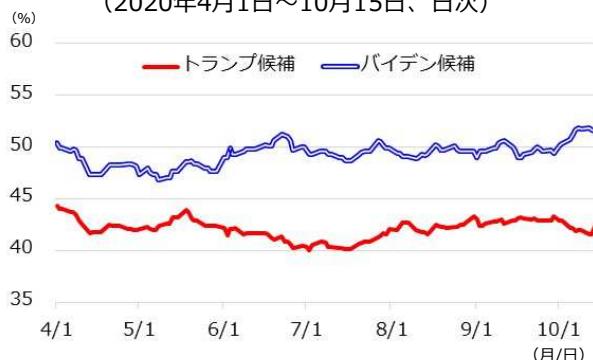
ヘルスケアに関して両候補が打ち出している政策は、概ね右図の通りです。今回の大統領選後の体制は、どちらかが当選したとしても、大統領の所属政党と、上院、下院の多数派政党が一致しない「ねじれ議会」になる可能性が高いと現時点では言われており、両候補がそれぞれ検討するヘルスケア関連法案が議会の承認を得るのは難しいとみられています。

●バイデン候補勝利かつ民主党圧勝の場合、サブセクターごとに影響は異なる

しかし、バイデン候補が勝利し、かつ民主党が主導権を握ってねじれ議会が解消された場合には、オバマケア（米国国民皆保険制度）の拡充をはじめ、トランプ政権下では見られなかったような医療保障の拡充が一気に推し進められると予想されます。特に、医薬品に対しては、薬価の引き下げ圧力の高まりが業績の下押し圧力になると想定されます。一方、ヘルスケア機器に対しては、患者がヘルスケアサービスの利用を増やすことが見込まれることから、ポジティブな影響があると想定されます。

米大統領選の両候補の支持率推移

（2020年4月1日～10月15日、日次）



（出所）Real Clear Politicsデータより岡三アセットマネジメント作成

両候補のヘルスケア関連の政策

トランプ候補の政策	バイデン候補の政策
①オバマケアの廃止	①オバマケア（ACA）の拡充。メディケイド（低所得者向け医療保険）を強化
②国内の処方薬の価格を海外の水準に連動させることによって薬価を引き下げる	②メディケア（高齢者医療保険）の対象年齢を65歳から60歳に引き下げる
	③メディケアのパートD（外来処方薬給付）に関係する薬価を引き下げる

（出所）各種資料より岡三アセットマネジメント作成

バイデン候補勝利かつ民主党圧勝の場合、想定される各サブセクターへの業績面の影響

サブセクター	想定される影響
バイオテクノロジー	ニュートラル～ネガティブ。薬価の引き下げ圧力が高まる。但し、参入障壁の高い商品への影響は限定的
医薬品	ネガティブ。薬価の引き下げ圧力が高まる
管理健康医療	ネガティブ。医療保険改革に伴い企業業績の不確実性が高まる
ヘルスケア機器	ポジティブ。オバマケア（ACA）の拡充は患者のヘルスケアサービスへのアクセスを高める

（出所）各種資料より岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ＆テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容を正確に確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式**
【当面の株式市場見通しと運用方針】

当面の米国株式市場は、一進一退の展開が続くと予想されます。世界的な低金利環境の中、追加経済対策が新たに講じられるとの期待が株価の上昇要因になる一方、米中関係や米大統領選を巡る先行き不透明感が株価の上値を抑える要因になると思われます。

当ファンドの運用につきましては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株に関しては、引き続き大型株を高位とした運用を継続します。業績見通しの上方修正の動きが顕著な半導体関連株のウェイトを引き上げる方針です。バイオ関連株の中では、米大統領選の結果にかかわらず収益が安定的に拡大すると期待されるヘルスケア機器・サービス株のウェイトを一段と引き上げる方針です。一方、中堅規模のバイオ医薬品株については、9月以降の株価上昇により株価バリュエーション面での割高感が強まったと判断される銘柄のウェイトを引き下げます。参入障壁の高い商品性を有することによって主要製品の薬価の維持が見込まれる銘柄を選別し、ウェイトを高める方針です。

運用状況（作成基準日 2020年10月15日）
設定来の基準価額推移（2015年3月17日～2020年10月15日）


ファンドデータ(10月15日現在)	
基準価額(円)	10,791
残存元本(百万円)	10,676
純資産総額(百万円)	11,520
株式組入比率(%)	94.3
短期金融商品その他(%)	5.7
組入銘柄数	57

セクター別組入比率(10月15日現在)	
ソフトウェア・サービス	24.6%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	22.7%
ヘルスケア機器・サービス	14.2%
メディア・娯楽	12.5%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	10.2%
半導体・半導体製造装置	7.0%
小売	3.1%

分配金実績(1万口当たり、税引前)	
第1期(2015年6月9日)	450円
第9期(2017年6月9日)	50円
第11期(2017年12月11日)	650円
第12期(2018年3月9日)	550円
第13期(2018年6月11日)	550円
第14期(2018年9月10日)	500円
第19期(2019年12月9日)	300円
第21期(2020年6月9日)	1,450円
第22期(2020年9月9日)	550円
設定来累計	5,050円

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
 ※分配金再投資基準価額は、設定日を起点として算出しております。
 ※分配金は1万口当たり、税引前です。
 ※各比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。
 ※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

（作成：運用本部）

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「米国バイオ & テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

米国バイオ & テクノロジー株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。ファンドは、米国の株式等価動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.30%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.815%（税抜1.65%）
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.0132%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただけます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



販売会社

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
頭川証券株式会社	北陸財務局長(金商)第8号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東武証券株式会社	関東財務局長(金商)第120号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
松井証券株式会社	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<本資料に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214（9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く）